

| 岡山県環境放射線等測定技術委員会 |  |
|------------------|--|
| 設置年月日            | 昭和54年8月1日  |
| 設置根拠             | 岡山県環境放射線等測定技術委員会設置要綱   |
| 設置目的             | 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター（以下「センター」という。）周辺地域の環境放射線等に係る岡山県及びセンターが実施する環境監視測定を技術的に調査、検討して、環境放射線等の状況を把握することを目的とする。 |
| 委員               | 8名（男性6名、女性2名）<br>委員名簿（別添）  |
| 委員公募             | 無  |
| 会議の公開・非公開        | 公開（機微情報に関する審議は非公開）   |
| 令和6年度開催状況        | 第1回 令和6年8月1日（木）<br>第2回 令和7年2月19日（水）  |
| 問い合わせ先           | 環境文化部環境企画課審査・調整班<br>電話：086-226-7299（直通）<br>E-mail：kanki@pref.okayama.lg.jp   |

# 岡山県環境放射線等測定技術委員会設置要綱

第1条 本委員会は、岡山県環境放射線等測定技術委員会（以下「委員会」という。）と称する。

第2条 委員会は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター（以下「センター」という。）周辺地域の環境放射線等に係る岡山県及びセンターが実施する環境監視測定を技術的に調査、検討して、環境放射線等の状況を把握することを目的とする。

（所掌事務）

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために、次の事項を所掌する。

- (1) センター周辺の環境監視計画の検討に関すること。
- (2) 測定方法の検討及び調整に関すること。
- (3) 測定データの技術的評価、解析に関すること。
- (4) 環境放射線等に関する情報の収集及び情報交換に関すること。
- (5) その他環境監視測定に関する技術的事項。

（構成）

第4条 委員会は、学識経験者等をもって構成する。

（委員の定数）

第4条の2委員の定数は、10名以内とする。

（委員の任期）

第4条の3委員の任期は2年とし、再任を妨げない。任期の途中で委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（運営の基準）

第5条 委員会は、第3条に定める事項の審議に当たっては、法令に定められた基準のほか、岡山県、鏡野町及び国立研究開発法人日本原子力研究開発機構が昭和54年7月28日締結した「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター周辺環境保全等に関する協定書」第2条に規定する管理目標値を尊重するものとする。

（意見の聴取）

第6条 委員会は、必要に応じて学識経験者及び専門機関並びにセンターの意見を聞くことができる。

（顧問）

第7条 委員会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は議長が委嘱する。
- 3 顧問は、委員会の目的を達成するために必要な助言を行う。

（議長、副議長及び事務局）

第8条 委員会に議長及び副議長を置く。

- 2 議長及び副議長は、委員会の委員の互選とする。
- 3 議長は、委員会を召集し、かつ、議事の運営を掌どる。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 5 委員会の事務局は、岡山県環境文化部環境企画課に置く。

(会議の開催)

第9条 委員会は、原則として3か月ごとに定例会議を開催する。ただし、議長が必要と認めたときは、その都度会議を開催することができる。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は議長が委員会に附則で定める。

附 則

この要綱は、昭和54年8月1日から施行する。

附 則

1 この要綱は、平成2年7月1日から施行する。

2 この要綱の施行の際、現に委嘱されている委員の任期は、第4条の3の規定にかかわらず、平成4年6月30日までとする。

附 則

この要綱は、平成10年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年7月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

## 岡山県環境放射線等測定技術委員会 委員名簿

(任期：2024年7月1日～2026年6月30日)

| 氏名                              | 所属  |          | 専門分野                           |
|---------------------------------|---|----------|--------------------------------|
|                                 | 名称  | 職名       |                                |
| いしづか<br>石塚<br>まさひで<br>正秀        | 香川大学<br>創造工学部   | 教授       | 水工学、環境動態                       |
| えんどう<br>遠藤<br>さとる<br>暁          | 広島大学<br>大学院先進理工系科学研究科                                     | 教授       | 量子エネルギー工<br>学、放射線計測、放射<br>線量評価 |
| おおもり<br>大森<br>やすたか<br>康孝        | 弘前大学<br>被ばく医療総合研究所  | 准教授      | 環境放射線科学・保<br>健物理学              |
| たがみ<br>田上<br>けいこ<br>恵子          | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構<br>放射線医学研究所計測・線量評価部生活圈<br>環境移行研究グループ | グループリーダー | 環境放射能                          |
| なかにし<br>中西<br>とおる<br>(副議長)      | 大阪大学<br>大学院医学系研究科   | 招聘教授     | 放射薬品                           |
| はなぶさ<br>花房<br>ただし<br>直志<br>(議長) | 岡山大学異分野融合教育研究機構<br>中性子医療研究センター                            | 准教授      | 放射線安全管理学                       |
| ふじかわ<br>藤川<br>ようこ<br>陽子         | 京都大学<br>複合原子力科学研究所  | 教授       | 環境工学                           |
| みよし<br>三好<br>ひろかず<br>弘一         | 徳島大学<br>放射線総合センター   | 教授       | 放射線の安全管理                       |

(50音順。敬称略)